

質問書に対する回答
横浜横須賀道路 長浜トンネル非常用設備更新工事

No.	質問箇所	質問事項	質問回答
1	特記仕様書P.28 2-2-2 消火設備(新設)	円海山TN(上り・下り)、六浦TN(上り)、長浜TN(下り)、保土ヶ谷TN(上り・下り)に関しては、消火栓(本体)又は既設機器(箱)を再使用とし、部品を交換する内容となっています。対象機器の既設メーカーをご教示ください。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
2	特記仕様書P.37 3-2-7 インターフェース (1) 遠方監視制御装置との取り合い (a) 遠方監視制御装置との信号入出力仕様	遠方監視制御設備が更新されるまでは、「無電圧a接点方式」での信号入出力仕様にて信号受渡しが行える仕様となっています。一方で、インターフェースを構成するための機器とチューブ毎、監視電流値異常などのワードアドレスの割付が特記仕様書に記載がありません。遠方監視制御設備は本工事の工期内での更新となりますでしょうか。または、引渡し後、将来的に遠方監視制御設備が更新される際に、改めて調整・改造などの行為により対応が可能な仕様とすればよろしいでしょうか。	遠方監視制御設備の更新時期については、お答えしかねます。 なお仕様については、「特記仕様書3-2-7 インターフェース」に記載の通りです。
3	特記仕様書P.37 3-2-7 インターフェース (2) 遠方監視制御装置との取り合い (a) 遠方監視制御装置との信号入出力仕様	設計図のシステム系統図には、防災受信盤の上位システムの記載がありません。遠方監視制御設備更新後のインターフェース対応におけるシステム構成をご教示ください。防災受信盤の接続先はIG子局と考えてよろしいでしょうか。	施設機材仕様書第21301-4号 別添 トンネル非常用設備-遠方監視制御装置間伝送インターフェース仕様書に記載の通りです。 なお、防災受信盤の接続先は全てIG子局となります。
4	特記仕様書P.40 3-2-7 インターフェース (4) 他設備との取り合い d) 入出力変換機盤への入出力項目	「入出力変換機盤との信号受け渡しは3-3-4-(1)項に示す」とありますが、特記仕様書に記載がありません。採番の誤記でしょうか。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
5	特記仕様書P.41 3-3-2 一般事項 (4) 構造 e) 回路保護	インパルス電流耐量について、受電回路部「2,000A」、入出力回路部「20,000A」仕様が異なりますが正しいでしょうか。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
6	特記仕様書P.42 3-3-4 インターフェース (13) 防災受信盤との取り合い b) 防災受信盤からの入力項目	「3-2-7(3)b)項に示す常盤台TN群の項目とする」とありますが、特記仕様書に記載がありません。採番の誤記でしょうか。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
7	金抜設計書 C-30頁 内訳番号 15019	大山TN通報設備工事の「交通規制工 走行車線(夜間)」となっているが、逗子IC~横須賀IC間のため交通規制(昼間)ではないでしょうか。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
8	特記仕様書P.41 3-3 入出力変換機盤	入出力変換機盤を含むシステムは遠制設備が更新されるまでシステムと考えてよろしいでしょうか。	「特記仕様書3-3 入出力変換器盤」に記載の通りです。
9	特記仕様書P.5 1-7-2 作業時間	金抜設計書の内訳書の「交通規制工」については、夜間又は昼間の記載がありますが、各工種における夜間作業又は昼間作業の区別についての記載がありません。本線での作業は夜間作業、本線外は昼間作業という積算でよろしいでしょうか。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
10	特記仕様書P.51 3-6 消火栓	今回更新対象としない消火器箱については、「特記仕様書P.51 3-6 消火栓」に記載の電流監視対応は行わないということよろしいでしょうか。	その通りです。
11	金抜設計書 C-9頁 内訳番号 14006,15006	14006 配線工 屋内管内 FV24(1) 15006 配線工 屋内管内 PF22(1) 配線工と記載がありますが、配管工事の誤記でしょうか。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。